

# 宗田、木下両氏が持論展開

豊橋ハート  
センター講演会

患者、医師らの交流を深める友の会を9月に設立した豊橋ハートセンター(同市大山町、鈴木孝彦院長)で、このほど第3回目の講演会が開かれた。

今回は同病院患者で友の会会長・宗田理氏(作

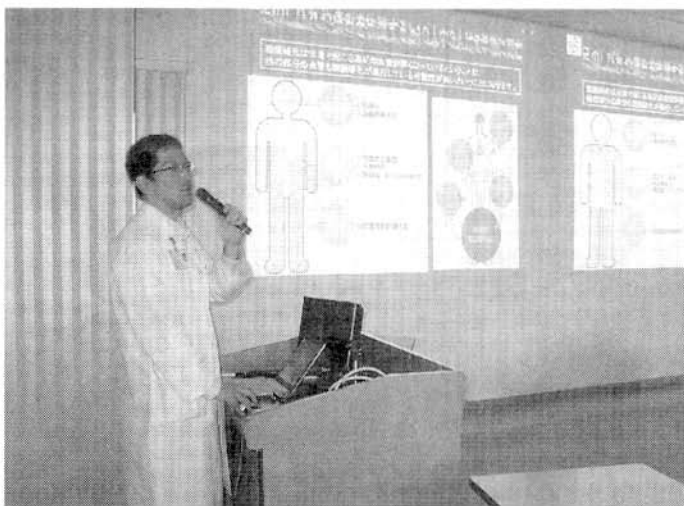
家)と、同病院循環器医長・木下順久氏が話した。宗田氏は「人の賞味期限」をテーマに、今社会を騒がす食品問題になぞらえて愉快な持論を。昔は人

生50年と言われたが、現代は医学の進歩などで長生きとなり、人間の賞味期限が分からなくなっ

た。また、「雨ニモマケズのパロディ」嫁ニモマケズを披露し皆を笑わせた。木下医長は「抹消動脈

状と危険性、治療法や予防法など説明した。少し歩くと足が痛み、休むとすぐ治る症状は注意。また、ふくらはぎの裏側の血管が浮き出ている人は、血管外科の受診を。PADの治療法は血液

(星野のりこ)



症例、グラフなどでPADについて話す木下医長(豊橋ハートセンター)